

# 5 ボデー

|                          |       |
|--------------------------|-------|
| 変更概要 .....               | 5 - 2 |
| リヤスポイラー .....            | 5 - 2 |
| 準備品 .....                | 5 - 2 |
| 脱着構成図 .....              | 5 - 3 |
| リヤスポイラー角度調整 .....        | 5 - 3 |
| リヤスポイラー ASSY 取りはずし ..... | 5 - 4 |
| 取り付け作業上の留意点 .....        | 5 - 4 |

## 変更概要

T0002701

トヨタ MR2 修理書 / 追補版 (品番 62832, 1996 年 6 月発行) の内容から以下の項目を変更しました。

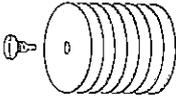
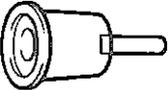
## 1 リヤスポイラー脱着要領の変更

## リヤスポイラー

T0004520

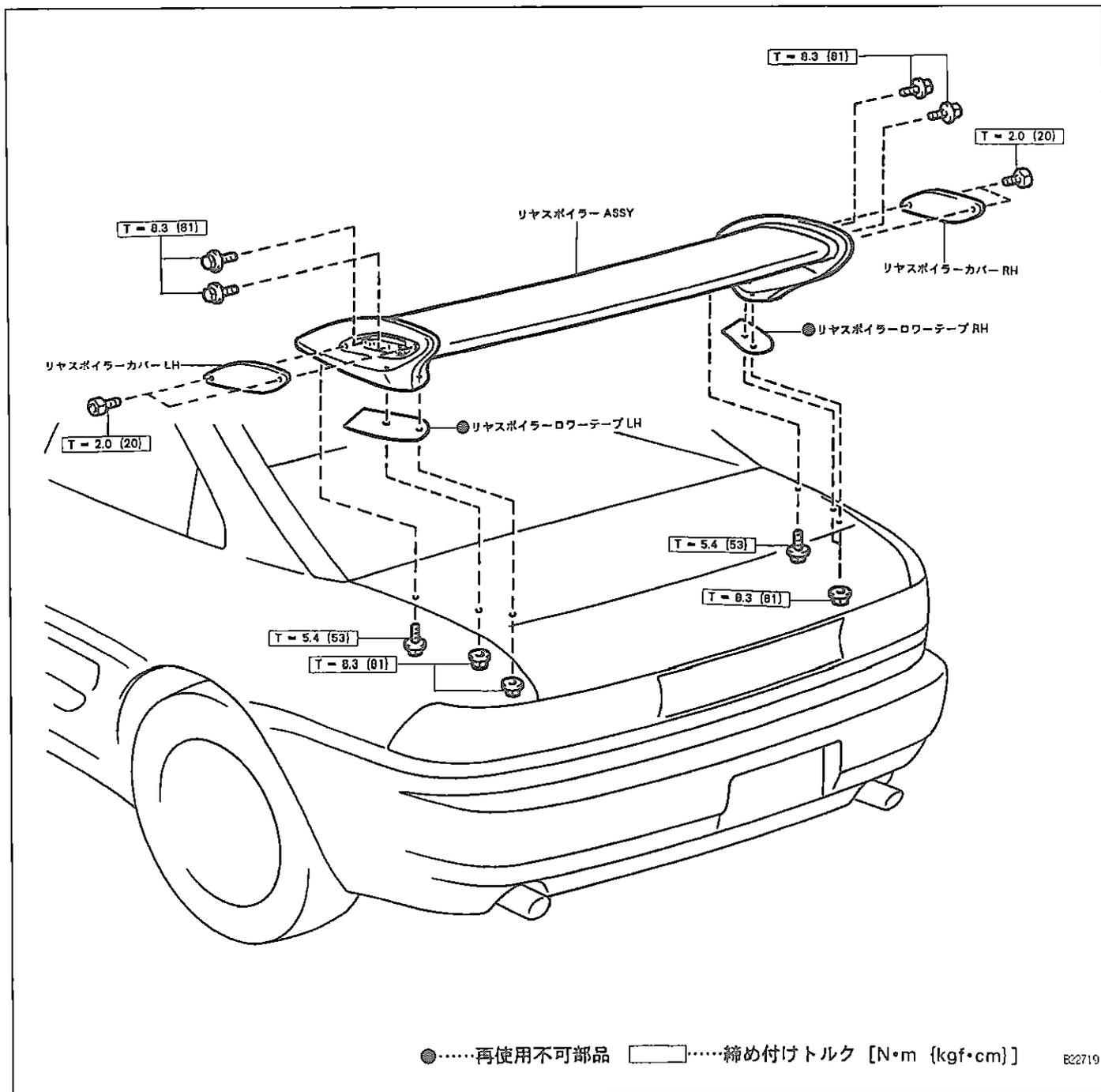
## 準備品

## 工具

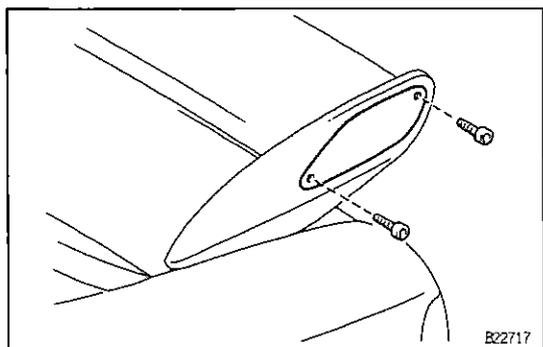
|   |                       |
|---|-----------------------|
| 二面幅 5mm へキサゴンレンチ<br>10502   | リヤスポイラー脱着用            |
|  OS030-00010 テープリムーバブルディスク | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
|  (OK090-00030) ホルダー        | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
| 電気ドリルまたはエアドリル (09050-00031)<br>11212  | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
| サイドモール用脱着工具セット<br>10901   | リヤスポイラー取りはずし用 *       |
| マイティブラー<br>53801  | リヤスポイラー取りはずし用         |
| ポリベラ (幅 75mm)<br>11501  | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
| ピアノ線 (φ0.6mm×50cm)<br>52002   | リヤスポイラー取りはずし用         |
| プラスチックテープ (50m 巻)<br>11401  | リヤスポイラー脱着用            |
| P.P. カップ<br>10801   | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
| リムーバーボンド 7 (0.5L)<br>11801  | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |
| 油脂・その他  |                       |
| 赤外線ランプ<br>53201   | リヤスポイラー脱着用            |
| 白ガソリン<br>32701  | 各部清掃用                 |
| 保護テープ<br>53501  | 傷つき防止用                |
| 保護めがね<br>55201  | リヤスポイラーおよびボデー取り付け面清掃用 |

\*……株式会社 末岡商店 自動車補修製品課 名古屋市昭和区御器所町二丁目 5 番地 1 号 TEL(052)882-9266 (代)

脱着構成図

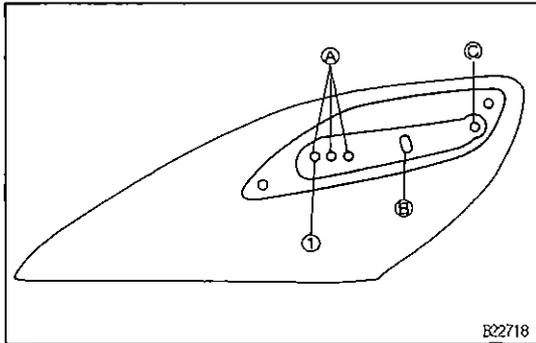


5



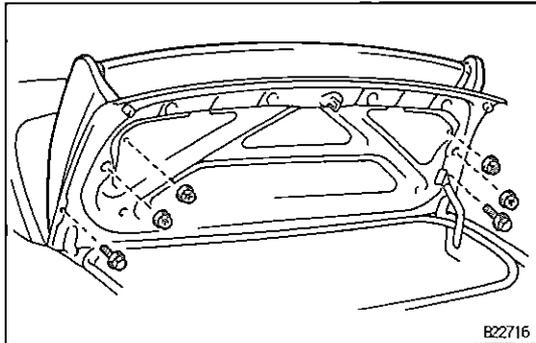
リヤスポイラー角度調整

- 1 リヤスポイラーカバー取りはずし
  - (1) 二面幅5mmのヘキサゴンレンチを使用してボルト2本をはずして、リヤスポイラーカバーを取りはずす。



## 2 リヤスポイラー角度調整

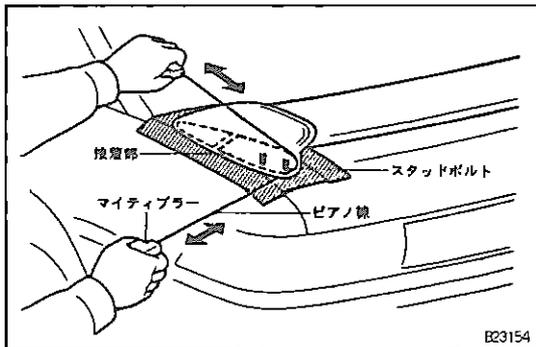
- (1) ④のボルトをゆるめる。
- (2) ③のボルトをはずしてウイングの角度を調整する。  
**注意** ③のスクリューは特殊スクリューを使用しているためゆるめない。
- (3) ウイングの位置を左右とも同じ穴に合わせ、③および④のボルトを確実に締め付ける。  
**参考** 通常走行時、③のボルトは①の位置で使用する。



## リヤスポイラー ASSY 取りはずし

### 1 リヤスポイラー ASSY 取りはずし

- (1) ボルト2本およびナット4個を取りはずす。
- (2) スポイラー外周に保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。
- (3) 赤外線ランプなどでスポイラーを暖める。
- (4) マイティプラーにピアノ線をセットする。
- (5) ピアノ線で接着部を切断する。  
**注意** スポイラーを再使用する場合は、マイティプラーを極力ポデーに沿わせ、スポイラー端部を傷つけないようにする。
- (6) リヤスポイラーを上方へ引き、取りはずす。  
**注意** スタッドボルトでポデーを傷つけない。

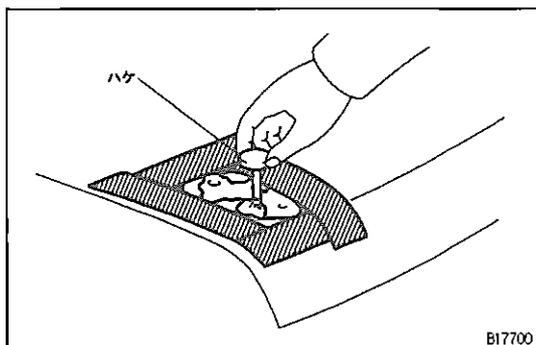


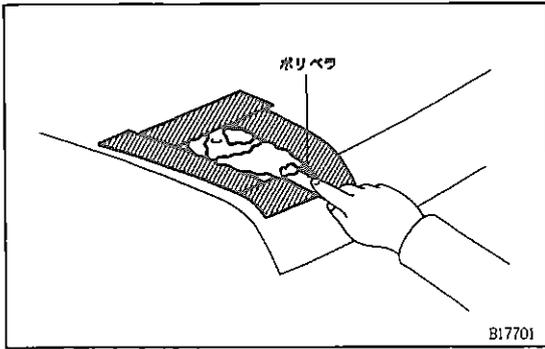
## 取り付け作業上の留意点

### 1 車両側取り付け面清掃

#### 溶剤を使用する場合

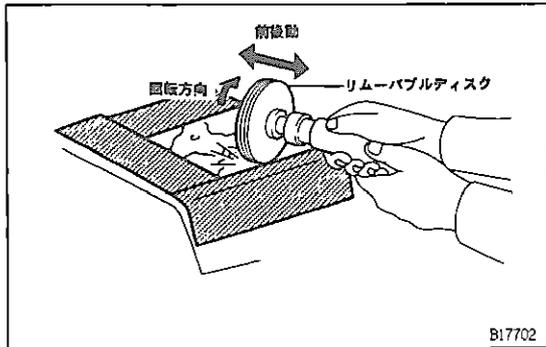
- (1) ポデーに残ったプロテクターの際いっばいに保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。  
**参考** ポデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。
- (2) リムーバーボンド7をポリベラまたはハケを使用して、ポデーに残ったプロテクターにできるだけ厚く塗布する。  
**注意**
  - ・リムーバーボンド7は、使用前に缶をよく振ってかく拌する。
  - ・リムーバーボンド7は、常乾塗膜には使用しない。
  - ・リムーバーボンド7が直接塗布面に付着すると、塗膜にふくれが生じるおそれがあるので、すみやかに拭き取る。
  - ・塗膜にふくれが生じた場合は、不具合部分を赤外線ランプで80℃に暖め、4～5分ごとにシンナーを含ませたウエスで押さえるようにして浸透させる作業を数回繰り返す。





- (3) 赤外線ランプなどでボデーに残ったプロテクターを暖める。  
**注意** 表面が白く乾燥するまで暖めると、次工程でプロテクターがはがしにくくなるので、その前に加温を中止する。  
 (参考) 40~60℃で3~5分間
- (4) ボデーに残ったプロテクターをポリベラを使用して削り取る。  
**注意** プロテクターの肉厚を十分薄くしてから次工程に移る。
- (5) ボデーに残ったプロテクターに再度リムーバーボンド7を塗布する。
- (6) 赤外線ランプなどでボデーに残ったプロテクターを暖める。  
**注意** プロテクターの内部まで乾燥させる。  
 (表面は白く乾燥する)  
 (参考) 40~60℃で10~15分間
- (7) ボデーに残ったプロテクターをウエスなどでこすり取る。
- (8) (7)の作業後にプロテクターが残った場合は、リムーバーボンド7を塗布し、ポリベラでこすり取る。
- (9) プラスチックテープをはがし、ボデーを白ガソリンで清掃する。

テープリムーバブルディスクを使用する場合



- (1) ボデーに残ったプロテクターの際いっばいに保護テープ（プラスチックテープ）を貼る。  
 (参考) ボデー保護のため、プラスチックテープの周囲にもマスキングペーパーなどを貼るとよい。
- (2) ディスク8枚をホルダーにセットし、リムーバブルディスクをエアドリルまたは電気ドリルで取り付ける。  
**注意** 電気ドリルは無負荷回転数2000~3000r/minのものを使用する。
- (3) 保護メガネをつけ、プロテクターを削り取る。  
**注意** ・ディスクの回転方向と作業進行方向に気をつける。  
 ・削り過ぎてボデーを損傷しないよう、切削部を目視で確認しながら行う。
- (4) 白ガソリンで接着面の清掃を行う。

2 リヤスポイラー清掃（スポイラー再使用時）

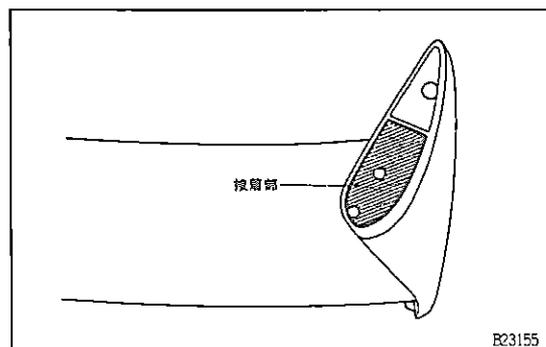
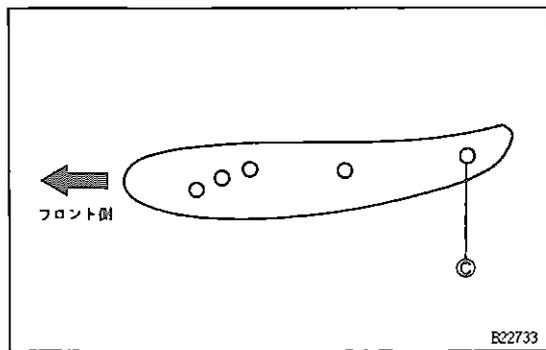
- (1) 車両取り付け面と同様に、溶剤を使用してプロテクターを取り除く。

3 リヤスポイラー取り付け

- 注意** ・リヤスポイラーを上下逆に取り付けない。
- ・◎に締め付けるスクリューは、特殊ボルトを使用しているため、一度締め付けると簡単にはゆるめることができない。

4 リヤスポイラー ASSY 取り付け

- (1) リヤスポイラー裏面に新品のリヤスポイラーローワーテープRHおよびLHを貼り付ける。
- (2) 赤外線ランプなどでスポイラーおよびボデー面を約40~60℃に暖めて取り付け。  
**注意** スタッドボルトでボデーを傷つけない。



---

MEMO